

◎ 連携教育実践 Part 1 : 部活動連携



3月26日(日), やまなみ文化ホールにおいて油木高・三和中・神石高原中の吹奏楽部による初の合同コンサートが開催されました。

◎ 連携教育実践 Part 2 : 油木高校と小学校との連携教育



油木高校の平井農場において, 産業ビジネス科2年生が油木小学校2年生にサツマイモの植え付け指導を行いました。(チャレンジ農園)

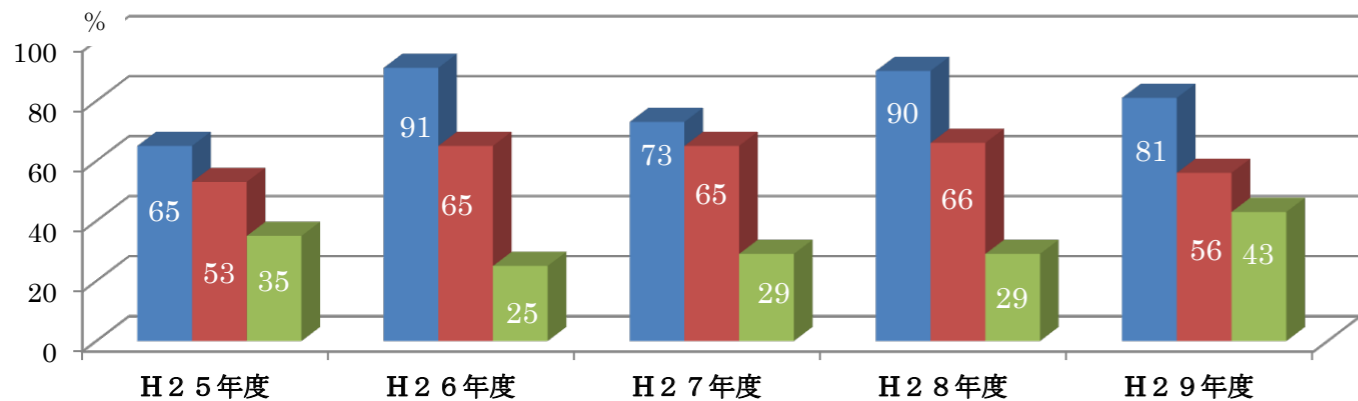
◎ 連携教育実践 Part 3 : 教科外連携



産業ビジネス科2年生が神石高原中1年生の総合的な学習の時間に花(サルビア、マリゴ、ルドビギア、日々草など)の植栽指導を行いました。

油木高校への入学者状況(過去5年間)

■ 入学率: 入学者数 / 80人定員 ■ 地元率: 入学者数 / 町内卒業生数 ■ 町外率: 町外入学者数 / 全入学者数



神石高原町連携型中高一貫教育ジャーナル

高原の風

第19号
2017. 7. 14

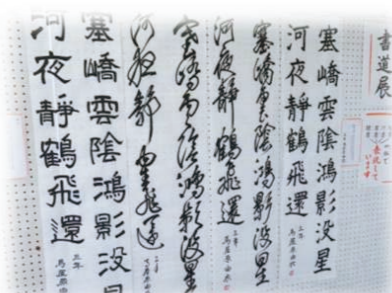
第65回 油木高祭 Wonderful Opportunity ~ すばらしい機会 ~



第65回油木高祭
Wonderful Opportunity
~すばらしい機会~

6月17日(土) 9時30分~ 体育館行事
6月18日(日) 10時00分~ 模擬店など
(両日とも一般公開)

広島県立油木高等学校
神石郡神石高原町油木乙1965番地



新緑の帝釈峡

神石高原町連携型中高一貫教育支援会議

◆ 本年度で3年目を迎えた公設学習支援塾「はやぶさ塾」がスタートしました



本年度も受験のノウハウが豊富な福山市の私塾の協力により、全学年対象に英語と数学が週2回（18:30～20:30）開設されます。

◆ 本年度も多くの受講生（44名）による通信衛星授業（サライイ）が開講されました



全学年とも国語・数学・英語の希望受講制で、土曜日や長期休業中（夏休み等）の午前中を中心に1教科100分で2教科実施されます。

◆ 油木高産ナマズがマツダスタジアムで1ヶ月限定で販売されることが決定！



5月8日、マツダズームズームスタジアムにおいて、油木高校の養殖ナマズ販売に係るお披露目会が行われました。料理メニューは「ナマズのかき揚げ丼」で、今年は7月1ヶ月間の限定で1日80～100食を常設販売されることになりました。



「ナマズのかき揚げ丼」

◆ 4年連続 マツダスタジアムでナマズ料理（照り焼きどんぶり）を販売し地元をアピール！



6月3日（土）神石高原町アピールの日に油木高校産業ビジネス科3年生全員で、今年もナマズ照り焼き丼を販売し、大いに地元をアピールしました。



◆ 広島県学校農業クラブ「プロジェクト発表会」「意見発表会」が開催されました

6月23日、広島市において県学校農業クラブ「意見発表会」「プロジェクト発表会」が開催されました。油木高校からは産業ビジネス科3年生全員と2年生赤木満王君が参加しました。学園祭直後の大会で、練習する時間もなかなか取れないような中で、よく頑張り、以下の個人・グループが入賞しました。なお、最優秀賞を受賞したナマズ班は、8月9日の中国ブロック大会（島根県）へ出場します。

- プロジェクト発表の部 Ⅲ類（ヒューマンサービス）「ナマズという食文化を広め、ナマズ養殖で地域を元気にするために」ナマズ班 ★最優秀賞
- Ⅱ類（開発・保全・創造）「地域活性化を目指して～新商品開発プロジェクト第2弾『グリッシーニ』加工班」★優秀賞
- 意見発表の部 Ⅱ類（開発・保全・創造）「地域活性化と野菜嫌い撲滅！を目指して」 森田有咲（3年生） ★優秀賞

年度広島県学校農業クラブ
意見発表



森田有咲さん



ナマズ班



◆ 広島県学校農業クラブ「家畜審査競技会」で最優秀賞を獲得し全国大会へ出場決定



産科1年 畑本瑞穂さん

家畜審査競技会（肉牛の部）で1年生畑本瑞穂さんが最優秀賞を獲得し、9月宮城県での全国和牛能力共進会（高校の部）へ出場。

◆ 本年度は6名の生徒が豪州姉妹校へ短期（語学・農業）研修に参加します



旅行者・引率教員からの事前説明会



6月から約2ヶ月間の事前学習会（当地の事前学習6回&ALT等との英会話8回）



＜短期研修へ向けての抱負＞

- 馬屋原悠吾（産科2年）：日本と環境や地形が異なる豪州の肉牛の飼育方法を経験して知識を深め、今後更に成長していきたい。
- 福島大悟（産科1年）：豪州の広大な土地での集約的農業を自分の目で見て、神石高原の農業に生かせるヒントを見つけたい。
- 永谷 翔（普通科3年）：失敗を恐れず積極的に現地の人々と話しながらかつ多くのことを学び、将来に役立てていきたい。
- 古森菜文（普通科3年）：帰国後、本当によい経験をし、行って良かったと思えるよう、積極的に学ぶ姿勢を大切にしていきたい。
- 萩原麻琴（普通科3年）：本場の生きた英語を学ぶために、何事にも積極的に取り組み、自分の力にしていきたいと思っています。
- 原 杏太（普通科2年）：豪州の文化や生活習慣を学びながら、将来の夢実現のために英語力の向上を目指して頑張りたいです。